



萬古の名陶

2018年6月7日〔木〕—7月29日〔日〕

開館時間 9:30~17:30 (入館は17:00まで)

会場 パラミタミュージアム2階 第5室

入館料 一般1000円(4枚セット券3000円)

大学生800円/高校生500円/中学生以下無料

主催 公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム

〔同時開催〕第13回パラミタ陶芸大賞展



江戸時代中期、桑名の豪商沼波弄山(二七二八七七)が別荘のあった小向村(現・三重郡朝日町)に窯を築き、始めたのが萬古焼です。弄山一代で途絶えた萬古焼ですが、江戸時代後期に入ると四日市、松阪などの各地で再興され、時代と共に発展を遂げました。現在、パラミタミュージアムの収蔵萬古作品は二〇〇点を越え、江戸期萬古から昭和萬古までを網羅し、国内外から賞・輩ともに高い評価を受けています。今回は弄山生誕三〇〇年を記念し、古萬古を中心に展示いたします。

(古萬古 拝借 岡田文化財団)
(古萬古 色紙 岡田文化財団)
(古萬古 色紙 岡田文化財団)

弄山生誕300年萬古焼所蔵館連携事業 展覧会案内

桑名市博物館 「古萬古とそれを継ぐ者」 2018年6月1日〔金〕~7月8日〔日〕

四日市市立博物館 「企画展 ばんこやき再発見! -受け継がれた萬古不基の心-」 2018年7月21日〔土〕~9月2日〔日〕

朝日町歴史博物館 「再考! 萬古焼」 2018年10月27日〔土〕~11月25日〔日〕